

今月のことば

2013年 5月

「人を恐れると、わなにかかる。
しかし主に信頼する者は守られる。」



聖書

箴言29章25節

良い人間関係を築くには？

私たち人間は文字通り人の間に生きるものです。人との関係は生涯の課題であり、問題でもあります。職場での上司や部下との関係や同僚との関係、家庭での夫婦関係や親子関係、友人との関係、近所の人たちとの関係など、私たちの悩みや苦しみの多くは人との関係から来ています。

聖書の中にある箴言という書は、人との関係について多くのことを教えてくれます。「今月のことば」はその一節です。

「人を恐れるとわなにかかる」のはなぜでしょうか。真実に生きられないからです。裏表ができてしまうからです。格好をつけて良く見せようとしたり、お世辞を言っておもねったりするからです。うその生き方をしている人の心には平安は宿りません。ウソを見抜かれないためにたえず気を配っていなければなりませんし、ウソの上塗りをしなければならぬからです。心は疲れ果て、生きる喜びを失います。そして思いもかけない不本意な結果を招くこととなります。

「しかし主に信頼する者は守られ」ます。「主」とは聖書でご自身を現わされた天地の造り主、全知全能の神、義にして愛なる神のことです。まことの神を知る者は神の前に真実に生きます。神はすべてをご存知ですから、ウソは通用しません。また、神に信頼する者を神は守ってくださいます。人を恐れてウソをついたり、人に取り入る必要はありません。神の前に真実に生きられたら、どんなに自由でしょうか。心はいつも平安で、喜びに満たされます。

みらい平キリスト教会はあなたのおいでを
心からお待ちしています。